

2025 年度業務実績報告書

提出日 2026 年 1 月 16 日

1. 職名・氏名 地域経済研究所長・教授 松原 宏

2. 学位 学位 理学博士、専門分野 地理学、授与機関 東京大学、授与年 1985 年

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 経済学特講 B・経営学特講 B（2） 経済学部 2 年次・3 年次
② 内容・ねらい 経済学特講 B・経営学特講 B は、地域政策の理論と実態を学ぶとともに、各自の関心のある地域について、政策立案を行い、相互に意見交換を行った。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 経済学特講 B・経営学特講 B では、各自で関心のある地域の実態について、統計データなどの分析を行うとともに、政策提案を発表し、相互に意見交換する機会を多く設けた。
(2)その他の教育活動
内容 福井県立大学地域連携本部と東京大学地域未来社会連携研究機構との連携協定にもとづき、東京大学の非常勤講師として、東大生のフィールドワークの指導を行った（R7 年 2 月 4 日～2 月 7 日）。4 日は地域経済研究所企業交流室にて、北陸新幹線をテーマにした県大生と東大生とのワークショップを実施。5 日～7 日は敦賀市、越前市、鯖江市を訪問した。 アメリカ合衆国テネシー大学の教員と学生が地域経済研究所を訪問、永平寺と一乗谷朝倉氏遺跡を案内した（R7 年 6 月 27 日）。

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
① 著書	
1. 日本の地理学の百年、編著（日本地理学会百年史編集委員長）、はしがき、第6節「経済地理学」、2025年、古今書院	
	【 1本】
② 学術論文（査読あり）	
地方自治体による中小企業政策の最近の状況—福井県坂井市中小企業振興計画を事例に一、共著（松原 宏・原田大暉・森嶋俊行）、ふくい地域経済研究（40）、2025年3月 福井県における工場立地動向と立地政策の課題（1）、松原 宏、ふくい地域経済研究（41）、2025年9月	
	【 2本】
③ その他論文（査読なし）	
1. 地域経済の概観、松原 宏、ふくい地域経済研究、40号、2025年3月 2. 北陸新幹線開業による福井の企業活動の変化と課題、共著（松原 宏・原田大暉）、中部圏研究、230号、2025年3月 3. 日本地理学会百年史の編集について、松原 宏、日本地理学会発表要旨集、2025年3月 4. 地方の産業集積地域における地域イノベーション、松原 宏、商工ジャーナル(51巻6号)、2025年6月 5. 地域経済の概観、松原 宏、ふくい地域経済研究、41号、2025年9月 6. 福井県の産業の現状と課題、松原 宏、『福井企業年鑑 2025』ウララコミュニケーションズ、2025年10月 7. 産業立地政策の新展開と自治体産業政策の課題、松原 宏、常陽産研NEWS（421号）、2025年11月	
	【 7本】
④ 学会発表等	
1. 日本地理学会百年史の編集について、日本地理学会春季学術大会（駒澤大学）2025年3月19日 2. 日本地理学会の歩み—『日本の地理学の百年』の紹介—、日本地理学会百周年記念式典（東京大学）2025年6月21日	
	【 2件】
⑤ その他の公表実績	
1. 武生商工会議所常議員会にて、「北陸新幹線開業による福井県内への効果について」講演、2025年1月21日 2. 勝山商工会議所新春講演会にて、「高速交通による大交流時代と勝山の可能性」について講演、2025年1月28日 3. 兵庫県議会産業労働常任委員会にて、「日本における立地政策の変遷と戦略的な投資促進について」講演、2025年2月14日 4. フェムテック産業振興研究会にて、「北陸のフェムテック関連産業・人材の現状を踏まえた将来の見通し」について講演、2025年2月28日 5. 2023年度・2024年度 JST 共創の場（育成型・地域共創分野）報告書『福井県における繊維産業集積の変化と脱炭素社会に向けた課題』東京大学地域未来社会連携研究機構・福井県立大学地域経済研究所、2025年2月 6. 北陸新幹線が開業し、福井のまちは、面白い変化を見せている、松原 宏、福井新聞、2025年3月16日 7. 『福井県坂井市における中小企業振興に関する調査報告書』福井県立大学地域経済研究所、2025年3月 8. 2024年度福井県立大学地域経済研究所調査研究プロジェクト『北陸新幹線の福井延伸に伴う地域経済・都市構造の変化と政策的対応に関する調査研究報告書（2）』2025年3月	

9. 産業立地政策の新展開と自治体産業政策について、福井県立大学地域経済研究所 2025 年第 1 回地域経済研究フォーラム、2025 年 5 月 28 日
10. 東九州軸推進機構総会にて、「高速交通体系の整備と東九州軸の可能性」について講演、2025 年 7 月 14 日
11. 北陸新幹線関連施策の整理と今後の政策課題について、福井県立大学地域経済研究所 2025 年第 4 回地域経済研究フォーラム、2025 年 10 月 20 日

【 11 本】

(2) 科研費等の競争的資金獲得実績

【学外】

1. JST「スタートアップ・エコシステム共創プログラム」(研究代表者) 2,501,400 円
2. まちづくり福井株式会社「福井市まちなかの経済活動の可視化プロジェクト」1,650,000 円
3. 福井県産業労働部経営改革課「米国関税措置影響調査事業 アンケート調査業務委託」、2,405,000 円

(3) 特許等取得

(4) 学会活動等

- ・ 経済地理学会会長 (R6. 5～現在に至る)
- ・ 日本地理学会百年誌編集委員会委員長 (R4. 3～現在に至る)
- ・ 経済地理学会中部支部金沢例会「能登半島地震からの産業復興の現状と課題」総合討論コーディネーター、2025 年 2 月 22 日
- ・ 経済地理学会オンライン政策研究会 テーマ「GX 産業立地政策について」討論者、2025 年 10 月 28 日

5. 地域・社会貢献活動

①-1 デジタル田園都市国家構想交付金事業の効果検証調査検討委員会（R5.6～現在に至る） 内閣府地方創生推進室 RESAS 専門委員（R5.5～現在に至る） 内閣官房政府関係機関移転に関する有識者懇談会、フォローアップに関わる有識者(R1.12～現在に至る） 内閣官房G X産業構造実現のためのG X産業立地ワーキンググループ構成員（R.7.4～現在に至る） -2 福井オープンイノベーションプラットフォーム（FOIP）委員（R5.4～現在に至る） 若狭湾エネルギー研究センター審査委員（R5.4～現在に至る） 福井県中小企業大学校カリキュラム編成委員（R5.4～現在に至る） 福井県成長産業チャレンジ支援事業補助金審査委員（R5.4～現在に至る） 福井県工業技術センター外部評価委員会（R5.8～現在に至る） 福井県国際経済課ふくい貿易促進機構事業推進チーム員（R6.4～現在に至る） -3 坂井市中小企業振興懇話会委員長（R7. 10～現在に至る） 小浜市北陸新幹線新駅周辺エリア基本計画策定委員会委員長（R7. 11～現在に至る） -4 九州経済調査協会研究委員（H.24.4～現在に至る） 日本立地センター関東地域政策研究センター運営委員会副委員長（H29.4～現在に至る） 一般財団法人日本地図センター評議員(R6. 6～現在に至る） 中部圏社会経済研究所「日本中央回廊」における中部圏の新たな発展に関する調査研究委員長（R.6.5.～現在に至る）
② 福井県産業労働部経営改革課「米国関税措置影響調査事業」、アンケート調査、R7. 9～R7. 11
⑤ ふくい産業支援センターと地域経済研究所との共催、令和7年度産業技術先進地調査新潟県上越市の企業見学会、R.7.12.11
⑥ 高校生向けイベント「地域政策学部で地域イノベーションを学ぶとは」、織協ビル、R.7.7.21 高校生向けイベント「探究学習から地域政策学部の学びに」、アオッサ、R.7.8.8

6. 大学運営への参画

(1)補職
地域経済研究所長 R5.4～現在に至る
(2)委員会・チーム活動
地域政策学部 PT、 開設準備会 R6.5～現在に至る
(3)学内行事への参加
オープンキャンパス（R7.8.3） 福井県内高等学校訪問、父兄への新学部の説明（R7.4月～9月）

(4)その他、自発的活動など

福井県庁にて地域政策学部開設に関する記者会見（R7.7.11）

地域政策学部宣伝用動画配信

夢ナビ模擬講義配信